

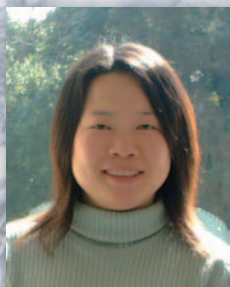


みなさんへのメッセージ

国際交流センター長
横山 弥生 (家政学部家政学科)

ご入学、ご進学おめでとうございます。

グローバル化が進む社会、21世紀をよりよく生きるために、様々な国・地域から留学生が集うこのキャンパスで、留学生、日本人学生がともに、自らの国・地域の文化を語り合い、尊重し合い、学び合い、友好を深めましょう。「東京家政学院大学・東京家政学院短期大学 国際交流センター」は、創立1年の若い組織です。留学生に対する支援を行うとともに、国際交流および異文化理解を深めるための活動を提供致します。国際交流センターを、有効に活用し、いっしょに活動し、盛り上げていきましょう。そして、自らの中にある新たな可能性を見つけて下さい。グローバルな視点をもつ社会人への一歩が「国際交流センター」から始まります。



国際交流会会長よりのメッセージ

邵 美雪 (人文学部日本文化学科2年)

国際交流会は2006年5月にできたばかりの学生の会です。日本人の学生と留学生と一緒に活動し、自分たち自身も交流しながら、学内に交流の機会を提供することを目的としています。

私は、国際交流は本で学ぶものではなく、コミュニケーションの場に入って、自分で感じ、理解するものだと思います。今年度4月より会長に就任しましたが、学生の視点を大切に、日本人と留学生が交流できる様々な活動を行いたいと思っています。また、その活動を通して、自分自身の留学生活が有意義になることを確信しています。

大学時代は、人生の中でも美しい思い出が多い時代だといえます。皆と一緒にトランプで遊ぶような身近で気軽な活動も今年は考えていますので、皆さん是非ご参加下さい。

また国際交流会では、企画・運営に参加してくれるメンバーを募集しています。まだ新しい会ですので、活動の可能性は無限にあります。一緒にやってくれる方は4月19日まで国際交流センター室にお申し込み下さい。

センターの活動

- ・ 留学生相談
- ・ チューター制度の実施
- ・ 留学生のための芸術・文化鑑賞会の実施
- ・ 言語サロンの実施
- ・ 留学生、日本人学生の交流支援
- ・ 留学生オリエンテーションの実施
- ・ 留学生懇親会の実施
- ・ 留学生及び教職員用「留学生手引き」の発行
- ・ 「国際交流センター通信」の発行

センターの施設

国際交流プラザ

センターの活動を発信します。海外についての展示の掲示、各種展示を行なうなど異文化に接する機会を提供し、全学生、教員、職員、地域の人々が気軽に訪れることができる国際色豊かな空間です。

国際交流センター室

センター専任の事務職員が常駐し、各種手続き、授業出欠確認など留学生に関わる業務を行なうとともに、窓口相談に応じます。

国際交流プラザ案内



町田キャンパス
1号棟 2階

国際交流センター構成員

国際交流センター員

鈴木百合子 人間生活学研究所

学問の探究には土台となる文化や考え方の理解が必要です。国際交流の機会を通して文化を学びあいましょう。

花田朋美 家政学部家政学科

“こんな時、お国ではどうするの？”と身近なことからおしゃべりしてみてください。新しい発見があるはずですよ。

細淵昌美 家政学部住居学科

「センター」のイベント等に協力してくれた学生にお礼を申し上げます。今年は、「センター」に立ち寄る回数を増やし、皆さんの名前を覚えたい。

新開よしみ 家政学部児童学科

今年度も新しく出会う人・モノ・こと、それぞれがお互いの特色を生かし合うような活動を共に創っていきましょう。

森朋子 人文学部日本文学文化学科

異文化への扉を開けると皆さんの人生が2倍にも3倍にも豊かになります。扉はキャンパスのあちこちにありますので、是非のぞいて見て下さい。

山口智子 人文学部工芸文化学科

言語や文化の違う友人を持つことは、あなたの人生を豊かにしてくれることでしょう。学生諸姉の健闘を祈る！

高橋幸三郎 人文学部人間福祉学科

留学生の皆さんは「お忙しい」というのが私の印象です。在籍中に大学での関係づくりも意識して欲しいと思っています。

畝部典子 人文学部文化情報学科

文化情報学科専門科目だけでなく、基礎科目「英語」も担当しています。英語の勉強方法など、英語に関する具体的な情報を提供します。

鈴木元久 短期大学

共に学べることを嬉しく思います。少しでもお役に立てればと思っています。

事務局・学生課

平出和子 学生課長

学生会やサークル活動にも参加し、課外活動を通し日本人学生と交流して、大学生生活を十分に楽しんでください。

国際交流センター室

神小柴みき

大学の中にも、さまざまな国や地域へとつながる接点があります。身近な国際交流から始めてみませんか。

奈良安希子

国際交流センター室を学生が気軽に立ち寄れる場所にしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

国際交流センター 2006年度行事

平成19年度に予定されているイベントは次の通りです。詳細は国際交流プラザおよび学内の掲示板でお知らせします。

4月3日(火)・5日(木)・6日(金)

国際交流センター・バザー “100円市”

場所：国際交流プラザ

時間：3日 14:40～16:00

5・6日 11:30～16:30

収益は国際交流会の活動費に充て、一部はユニセフ等に寄付します。

4月4日(水)

留学生オリエンテーション・懇親会

6月 夏の国際交流月

テーマ「英語であそぼう！」

9月 留学生のための芸術・文化鑑賞会

12月 冬の国際交流月

外国語による暗唱

およびスピーチコンテストを企画中

言語サロンのお知らせ

学生の皆さんの外国語の上達と異文化に対する理解を深めることを目的として、以下のサロンを開催します。申し込みは不要です。お気軽にご参加下さい。

(場所はいつでも国際交流プラザ)

・英語サロン

対象：全学生

日時：月曜日12:20～12:50

初回：4月16日

担当：マーク・ルイス先生

・日本語サロン

対象：留学生

日時：第2・第4水曜日 5限

初回：4月25日

担当：森 朋子先生

学生同士1対1で外国語を“教えたい人”

“習いたい人”募集(外国語チューター制度)

外国語チューター制度は、お互いの空き時間を使って、学生が学生に1対1で教える制度です。原則週1回90分間になります。お互いの文化や習慣を楽しく教え合いながら、外国語を教えたり、習ったりしてみませんか。今学期は次の外国語が対象となります。

・中国語チューター

“教える人”に応募できる人

- 中国語が母語の学生

“習う人”に応募できる人 - 全学生

・韓国語チューター

“教える人”に応募できる人

- 韓国語が母語の学生

“習う人”に応募できる人 - 全学生

・日本語チューター

“教える人”に応募できる人

- 日本語が母語で、日本語教育

および日本語を学ぶ学生

“習う人”に応募できる人

- 大学1・2年の留学生

日本語会話パートナー募集

チューターよりももっと気楽に、日本語を母語とする学生と留学生が出会い、交流するための制度です。話題、会う頻度はお互いの興味と必要に応じて決めて下さい。

科目チューター募集

科目チューターとは、大学1・2年生の留学生が授業を受ける上で困難が生じた際にお手伝いする制度です。難しい講義内容を教えるわけではなく、「ノートが取れない」「外来語の意味がわからない」等の点でのサポートが期待されています。

“教えたい人”に応募できる人

- 全学生(留学生が必要としている科目を履修中、もしくは過去に履修している学生が対象となります)

“習いたい人”に応募できる人

- 大学1・2年生の留学生(必要が生じた時に申し込みをして下さい)

各募集の応募から開始まで

1 “教えたい人”も“習いたい人”も、4月19日までに国際交流センター室に所定の用紙でお申し込み下さい。

(科目チューターを希望する留学生は、必要になった時点で申し込みます)

2 空き時間が合う人同士を国際交流センターが組み合わせ、双方にメールで「初回日時、会う場所、お互いの連絡先」をお知らせします。

(科目チューターの場合は、留学生から申し込みがあった場合に連絡がいきます)

3 初回に指定された日時・場所でお互い面会し、スタートとなります。

(詳細は、国際交流センター室に、お問い合わせ下さい)

2006年度 芸術文化鑑賞会

毎年、留学生が日本文化の理解を深めるための行事のひとつとして、芸術文化鑑賞会を実施しています。2006年度は、国立劇場で歌舞伎「元禄忠臣蔵・第一部」(国立劇場)を鑑賞しました。日本人には馴染みの深い物語、大がかりで派手な舞台や衣装に留学生達は興味を深くしたようです。

<引率した高橋幸三郎先生の感想>

秋晴れの日に、13名の留学生とともに楽しい外出気分に参加しました。元気のいい中国語を話す女性の集団にひとりの日本人男性、どんな集団に見えるものかと思いながら。わたし自身が日本文化、日本的な生き方への理解を深める機会になりました。

